パレット荷締めベルト（6m×2本入り）取扱説明書

QL-E103

この度はパレット荷締めベルト（6m×2本入り）「**QL-E103**」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

①パレット荷締めベルト（6m） …… 2本　②取扱説明書（本書） …… 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(https://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

⚠ 注意

- ●本製品は地震によるパレットからの積荷落下を防止するものですが、災害や事故等による被害を補償するものではありません。
- ●取付けに関し、本紙をよくご覧になり、確実に行ってください。
- ●本製品に衝撃を与えないでください。思わぬ事故や破損等の原因になります。なお積荷の落下防止目的以外でのご使用はご遠慮ください。
- ●強い地震が起こった後、異常がないか確認してください。
- ●位置変更などで取外す際、取付け面が傷つく場合があります。
- ●予告なく仕様変更することもありますので、あらかじめご了承ください。

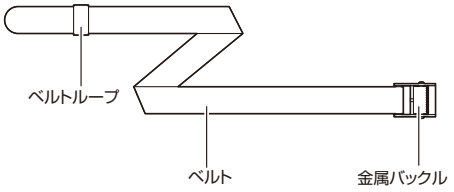
1.特長

- ●パレットに積まれた荷物の落下を防止します。
- ●パレット下部フォーク差込口から通し、積荷を巻いて、バックル部でベルトを適当な張り具合に締付けて固定します。
- ●ベルトによる巻き付け固定なので設置･取外しが簡単です。
- ●長さ調整、張り具合調整はバックル部操作で容易に行えます。積荷の量に合わせて調整してください。
- ●ベルト長6m、2本入りです。左右2ヶ所に設置してください。

2.仕様

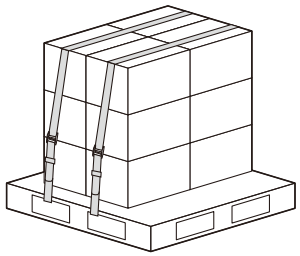
材質	ポリプロピレン、鋳物
サイズ	約W32×D6000×H22mm/約100g
対象物重量	250kg以下/1本
耐震度	6強

3.各部の名称



4.本製品の設置例

本製品はパレットから積荷が落下することを防止するものです。



最新の情報はWEBサイトで https://www.sanwa.co.jp/

本製品の詳細情報はこちら!
スマホで読み込むだけで簡単にアクセス!

弊社サポートページはこちら!
■サポート情報
■ソフトダウンロード
■Q&A（よくある質問）
■各種対応表
など、最新情報を随時更新。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

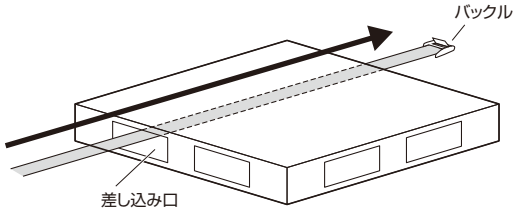
ver.1.0

岡山サプライセンター／〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター／〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所/〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所/〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 TM仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所/〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武1-16-18 CUBE MEIEKI TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所/〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 ONEST新大阪スクエア TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
広島営業所/〒732-0828 広島県広島市南区京橋町7-18 新井ビル TEL.082-264-2716 FAX.082-264-2717
福岡営業所/〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3博多八百治ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

CF/AD/NSDaLi

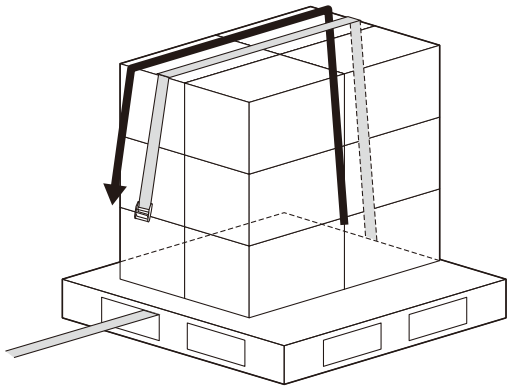
5.取付け方法

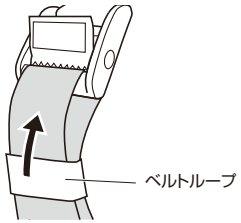
❶本製品のバックル側をパレット手前側の差し込み口から通して、奥側に貫通させます。



※パレットの下にベルトを通しづらい場合は、ベルト通し棒(LT-406)をお使いください。ベルト通し棒(LT-406)は(株)リンテック21の取扱製品です。

❷貫通したバックル部を持ち、積荷の上を通して手前側に持っていきます。



❸バックルのストッパーを押し込み、空いた隙間にベルトを通します。
バックルに通したベルトを引いて、張り加減を調整します。

❹余ったベルトをベルトループに通し、垂れ下がらないようにしたら完成です。
もう1本も同様の手順で設置してください。